

令和 7 年度

のぞみ保育園 自己評価

保育の質の向上に向けた園全体の振り返り

園名	のぞみ保育園
対象年齢	0 歳～5 歳
園児数	40 名
職員数	20 名
評価対象期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

作成の考え方

本自己評価は、職員による自己評価結果、園の保育理念・保育目標・保育方針を踏まえ、園全体の成果と課題を整理したものです。職員個人の評価を目的とせず、保育の質及び園運営の継続的な改善につなげることを目的としています。

保育理念・保育目標・保育方針

保育理念

子どもにある可能性を伸ばして、子ども一人ひとりを大切にし、保護者や地域の方に愛され、信頼される保育園を目指します。

堺園 保育目標

- すすんであいさつができる子どもを育む
- 良いこと、悪いことを判断する力を養う
- 他人を思いやる心を育む
- 基本的な生活習慣を身につける

特区小規模のぞみ保育園 保育目標

- 人に対する愛情・信頼感・思いやりの心を育む
- 自ら考え行動できる力を養う
- 個性を大切に、豊かな感性や表現力を育む
- 体力づくりに励み、強い身体をつくる

保育方針（共通する方向性）

個々の性格や発達を尊重し、その子に合わせた保育を行う。家庭的で温かな雰囲気大切に、愛情をもって子どもの成長を見守る。安全で安心できる生活環境を整え、保護者との信頼関係を築く。遊びや運動、音楽、造形活動等を通して、体力・感性・表現力を育み、障がいの有無にかかわらず共に生活し成長できる保育を目指す。

職員自己評価結果の概要

職員自己評価では、多くの設問で「A かなりできている」「B ほぼできている」が多数を占めました。特に、守秘義務、公平な対応、身だしなみ、職員間の協力、園長への報告・連絡・相談等は比較的高い評価でした。一方、環境構成、保育の振り返り、園内清掃、研修成果の共有、降園時の情報伝達等には改善の余地が見られました。

1. 今年度の総合評価

今年度は、「子ども一人ひとりを大切に、家庭的な雰囲気の中で安心して生活できる保育」を基本に、発達や個性に応じた関わり、安全・衛生管理、保護者との信頼関係づくりに取り組んだ。職員自己評価では、多くの項目で「かなりできている」「ほぼできている」との回答が中心であり、守秘義務、公平な対応、職員間の協力、身だしなみ等は良好であった。一方、環境構成、保育の振り返り、研修成果の共有、日々の情報伝達については、園全体としてさらに仕組みを整える必要がある。